

足立区防犯認定タウン「パレットコート六町 東京ココロシティ(全214棟)」 住民主催の分譲地コミュニティイベントが行われました ～ポラスのコミュニティサポート制度『マチトモ!』活用～

2014年12月22日、足立区防犯認定タウン第一号である「パレットコート六町 東京ココロシティ(全214棟)」(売主:ポラスグループ大規模分譲住宅の企画・販売を手掛ける中央グリーン開発(株)(本社:埼玉県越谷市、代表取締役:中内景太良))で住民が運営するクリスマスイベントが開催されました。

本イベントは、分譲地の景観維持組織された管理組合の下部組織「コミュニティ委員会」が主体となり開催したもので、売主であるポラスグループ中央グリーン開発株式会社が住民主体のコミュニティ活動支援として2014年度より提供している『コミュニティサポート制度「マチトモ!」』により、イベント運営の相談、協賛サポートを行っているものです。

当分譲地では、9月の防災イベント、10月のハロウィンイベントに続き、3回目の分譲地交流企画としてクリスマスイベント開催され、参加数は約120世帯(60%)、150名もの子ども達が参加、高い参加率が特徴です。イベントでは、ビンゴ大会や、ポラスのモデルハウス小物市、地域企業参加の他、サンタクロースが自転車で登場し子ども達にプレゼントを配るなど、温かい空気に包まれたイベントとなりました。

ポラスグループ中央グリーン開発では、2000年より「入居時交流会」を企画提供するなど、分譲地コミュニティ促進の取り組みを展開、“住民主体”をよりサポートすべく、本年度より「コミュニティサポート制度『マチトモ!』」を導入。同社発行のご入居者様情報誌「smile ring」にて4月、8月に募集をしたところ20件近くの間い合わせがあり、既に13の分譲地イベントで「マチトモ!」サポートを実施しております。予想以上に住民主催によるコミュニティ醸成の土壌が育ってきていると感じており、引き続きより広くサポートができるよう、制度の見直しと展開を計画中です。

パレットコート六町 東京ココロシティは214家族の想いをつなぐ街。街の美しさを創り出すのは、統一感のある壁や屋根の色、建物形式だけでなく、そこで生きる人々のコミュニティからできています。街の中心に集いの交流の場となる公園を設け、オープンな庭やクルドサックなどを設計し、ストリートごとに美しく個性ある景観はもちろんのこと、人が集まり自然とコミュニケーションの生まれる工夫も施しています。



パレットコート六町 東京ココロシティ

■パレットコートシリーズは「灯かりのいえなみ協定」で街全体の防犯対策も

『永く暮らす住まいと街だからこそ、いつも美しい景観が楽しみ、安心して暮らせる場所であってほしい』という想いで生み出された「灯かりのいえなみ協定」。現在ではポラスグループの分譲地のスタンダードとなったこの協定の締結をご入居の皆様をお願いしています。暗くなると玄関ポーチ灯、庭園灯、門柱灯などが自動点灯。街全体を明るく照らすとともに、夜道の足元も明るくなり、安全性が高まります。お住まいの方々の協力によって光の届かない通りを作らないようにする「ライティング計画」。夜の帰宅時、あたたかな灯りのともるわが家を見たときの安心感とともに、この美しい景観がわが街への誇りをもたらしてくれます。

パレットコートシリーズについて

「パレットコート」シリーズは、ポラスグループを代表とする大規模分譲住宅ブランドです。2003年のシリーズ販売開始以来、多くのお客様からご好評いただき、全1,035棟という巨大プロジェクトとなった「パレットコート七光台」をはじめとして、「パレットコート浦和 緑花未来区」、「パレットコート新柏 ラハイナテラス」、「パレットコートみずきの街 リンデンバウムの杜」など17地区にのぼります。

4つの理念である「景観」「環境」「コミュニティ」「大規模開発」を基に、周辺環境や歴史、スタイルや利便性などその土地の様々な要素を踏まえ、街づくりを計画。ゆとりある敷地面積や自由度の高い間取りの提案、防犯性と街並みの美しさを兼ね備えた「灯かりのいえなみ協定」などを導入し、高い評価を頂いています。足立区に誕生した23区最大級の戸建街プロジェクト「パレットコート六町 東京ココロシティ」は、総開発面積32,000㎡超、214棟の街です。足立区による景観行政団体のための景観ガイドラインもクリア。楽しく長く、安全に暮らせるサステイナブルな街として人気を集めました。「パレットコート六町 東京ココロシティ」は現在残りわずか3棟売出中となっております。

『パレットコート六町 東京ココロシティ』HP <http://www.palette-court.com/kodate-gr/txrokucho1/>



最新！話題のパレットコートシリーズについて

首都圏有数の規模を持つニュータウンとして開発が進む「越谷レイクタウン」(計画人口約22,400人)。その優れた環境と水辺の空間(中央に不忍池3倍の広さの池)が共存するこの街に開発が始まった『パレットコート越谷レイクタウンリゾート』の開発コンセプトは、「リゾート感覚で暮らす家」。太陽と青空、吹き抜ける風がさわやかなこの地で、「ハワイ」「地中海」「カリフォルニア」「アジア」の4つのリゾート地をテーマに、街づくりをしまります。

◆ハワイリゾート -Aloha Terrace-(アロハ・テラス)

街並み、外観とともに、当然インテリアもハワイリゾート。デザイン性の高いエコカラットや割石の表情が美しいラグナロックなどのアクセントウォールを大胆に活用するとともに、建具も素材感を活かした浮造りタイプ。フローリングもそれらに相応しい木目調や大理石調のものを採用しており、ハワイの高級リゾートのエッセンスを随所に取り入れています。

◆地中海リゾート -Olive Casa-(オリーブ・カーサ)

世界のセレブが訪れるスペイン・イビサ島は、温暖な地中海性気候に包まれ、地中海沿岸で採掘される石灰の白い壁に囲まれた家屋が印象的。そのイメージを踏襲し、石と白い壁の家をイメージした街づくりをします。

◆カリフォルニアリゾート -Coastal Street-(コースタル・ストリート)

西海岸の乾いた爽やかな風が感じられる海辺の暮らしを意識し、アメリカ西海岸を感じながら、流木やサンゴ、貝、ヒトデなどのインテリアで彩りを加え海辺の暮らしを日常に取り入れます。

◆アジアリゾート -Oriental Villa-(オリエンタル・ヴィラ)

悠久な時が人を魅了し、温暖な気候と海辺の風が心地よいアジアリゾート。都市の喧騒から離れ、ゆったりとした時間を過ごしていただけるよう、アジアプランツに囲まれた空間を演出していきます。



『パレットコート越谷レイクタウンリゾート』HP <http://www.palette-court.com/kodate-gr/laketown14/>